

私大図協・東・研・2019-29  
2019年10月18日

私立大学図書館協会  
東地区部会  
加盟大学図書館長 殿

私立大学図書館協会  
東地区部会研究部担当理事校  
玉川大学教育学術情報図書館  
館長 丹治 めぐみ  
[公印省略]

### 2019年度 研究分科会報告大会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より私立大学図書館協会東地区部会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記研究分科会報告大会を下記のとおり開催することになりました。この研究分科会報告大会は、2研究分科会による2年間（2018～2019年度）の調査研究成果と、研修分科会による1年間（2019年度）の研修成果を発表する場となっております。

また、9月より運用開始となりました「早慶共同システム(仮)」について、慶應義塾大学メディアセンター本部課長 入江 伸氏をお招きいたしまして、お話をうかがう機会を設けさせていただきました。

つきましては、館務ご繁忙のところを誠に恐縮ですが、貴館職員の参加につきましてご高配いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 日 時 2019年12月19日（木） 13：30～17：15（受付開始 13：00）
2. 定 員 150名
3. 会 場 早稲田大学小野記念講堂  
所在地 早稲田大学早稲田キャンパス 27号館地下2階  
早稲田大学への交通アクセス：  
<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>  
早稲田大学キャンパス案内図：  
<https://waseda.app.box.com/s/pbxii35yfxie8jb35ad9vg55dq0qlcww>
4. 申込方法と締切 参加ご希望の方は、下記の専用サイトからお申し込みください。  
(研究分科会報告大会発表者及び機器操作者・分科会代表者は除く)  
URL: [https://www.jaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=report\\_2019](https://www.jaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=report_2019)

#### 注意事項

- (1) 申込締切は11月22日（金）です。
- (2) 申し込まれた方には、受付完了メールが自動返信されます。メールが届かない場合は事務局までお問い合わせください。
- (3) 参加できない事情が生じた場合は、速やかに事務局へご連絡ください。
- (4) 定員超過でご辞退をお願いする場合のみ、11月29日（金）までにお申し込みいただいたメールアドレスへご連絡いたします。
- (5) 研修会での議論、アンケートの内容及び記録写真については、主催者側が作成する報告書、広報資料、研究報告、ホームページ等に使用する場合がありますので、ご了承ください。
- (6) ご提供いただいた個人情報は、当報告会の実施に関する連絡等に利用します。取得した個人情報は上記の目的以外で利用することはありません（但し、法令等により提供を求められた場合を除きます）。

#### 5. 発表概要（発表時間）

##### 【和漢古典籍研究分科会】（13:35～14:20）

書写資料における書誌作成の課題と対応

##### （研究発表要旨）

和漢古典籍資料には、テキストが印刷されたバージョンのほかに、手書きで記された「写本」がある。写本は情報量が少ないことも多く、バージョンに比べて書誌作成が難しい。本調査では、会員校所蔵の写本を用い、書誌作成の課題とその対応について検討した。参考資料やデータベースを駆使し、写本の書誌作成未経験者でも行なえる書誌作成のための調査方法を提案する。

発表者：松尾 蘭（立正大学） 山中 浩子（日本体育大学）  
小此木 敏明（立正大学）

##### 【レファレンス研究分科会】（14:25～15:10）

利用者から見たレファレンスサービスの位置づけについて  
－卒業論文執筆直後の学部学生の経験を基に－

##### （研究発表要旨）

大学図書館のレファレンスサービスは、情報通信環境の進展や整備によって、その量と質の両面において大きな変化がおきている。また、学修支援のニーズが増加する中、従来からの人的支援であるレファレンスサービスは、利用者サービスの中でどのような機能を担っているのか。利用者側から見たサービスの実態について調査した結果とその考察を報告する。

発表者：藤本 英一（創価大学） 長谷川 敦史（早稲田大学）

鈴木 茉利奈（東京家政大学）

**【研修分科会】**（15:25～16:10）

2019 年度研修分科会活動報告

（研究発表要旨）

今年度開催された研修分科会の概要を報告すると共に、参加会員自らが研修で得られた知見を自身の業務にどう活かせたかなどについてもご紹介します。広い視点から大学図書館の現状について考察を行います。

- 第1回 大学図書館で私たちができること・大学図書館の可能性
- 第2回 映画「ニューヨーク公共図書館」・図書館サービス発展を考える
- 第3回 デジタルアーカイブ・ジャパンサーチ の目的と概要
- 第4回 連携・協働・共同“One for all, all for one”
- 第5回 レファレンスのための編集力トレーニング
- 第6回 情報リテラシーと伝える技法

発表者：嶋村 創（立教大学） 坂巻 彩華（桐朋学園大学）  
高橋 徹也（北里大学）

**【講演】「早慶共同システム(仮)について」**（16:15～17:15）

講師：入江 伸氏（慶應義塾大学メディアセンター本部課長）

6. 問い合わせ・申込先 私立大学図書館協会東地区部会研究部担当理事校  
玉川大学教育学術情報図書館（小野口・森）  
Tel：042-739-8629 Fax：042-739-8647  
E-mail：eastlib@tamagawa.ac.jp

以上